

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和 6年 5月 22日

学校名 福井市麻生津小学校

校長氏名 斎藤 弘子

1 今年度の目標(学校の約束)

- ① 福井県や麻生津地区の環境、地球環境について学習します。
- ② 水や電気などの資源を大切に使います。
- ③ ごみを減らし、リサイクルに努めます。

2 取組内容

- ① 環境学習・環境教育
 - ・教科・総合的な学習の時間・特別活動の授業の中で、環境問題を取り上げた授業を行います。
 - ・児童の実態に応じて、持ち物を大切に作る指導を行います。
- ② 省エネルギー・省資源
 - ・使用していない教室や廊下、トイレなどの照明をこまめに消します。
 - ・節水を意識して、水の出しっぱなしに気をつけるようにします。
 - ・プリントを印刷するときは、必要な枚数を確認したり、反古紙を利用したりします。
 - ・職員の資料や連絡は、できるだけデータで共有できるようにします。
 - ・お便りのデータ配信を活用して、ペーパーレスに取り組んでいきます。
 - ・エアコンの稼働は気温の高くなる教室から順に時間差で行います。
- ③ ごみ減量・リサイクル
 - ・福井市のごみ分別ルールに従って分別します。
 - ・職員室のゴミ箱は1つにして、ゴミ減量をめざします。
 - ・委員会などを通し、児童自身がゴミを減らそうという意識が高まるような取り組みを行います。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

①での環境学習・環境教育では、外部講師を招いたり、クリーンセンターや浄水場を見学したりすることで、実社会とのつながりを感じながら学んでいけるようにする(連携性)。また、児童が自分たちでできることを考え、話し合いながら生活を見直したり、環境に働きかけたりできるようにする(責任性)。

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 麻生津小学校	
1 今年度の目標（学校の約束） ① 福井県や麻生津地区の環境、地球環境について学習します。 ② 水や電気などの資源を大切に使います。 ③ ごみを減らし、リサイクルに努めます。	
2 取組内容 ① 環境学習・環境教育（4年生） ・総合的な学習の時間では、「地球にやさしく」をテーマに様々な環境問題について学び、環境を守るために私たちにできることを話し合っていました。 ・校外学習では、クリーンセンターや浄水場を見学し、どのようにして資源を有効に使っているのかを学びました。 ② 省エネルギー・省資源 ・使わない教室や部屋の消灯およびストーブの消火に取り組みました。 ・紙媒体の使用を減らすために、会議等の資料はデータで共有したり、保護者宛のお便りもメールで配信したりしました。 ③ ごみ減量・リサイクル ・①の発展的な取り組みとして、古紙を回収する箱を見童が主体となって各教室に設置しました。また、コクヨ環境学習プログラムに参加し、使用済みノートを回収する取り組みを行いました。 ・6月にPTAで資源回収を実施しました。	 
★ ESDポイント （取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。） ①での環境学習・環境教育では、環境アドバイザーや企業の出前授業を招いたり、クリーンセンターや浄水場を見学したりすることで、実社会とのつながりを感じながら学ぶことができました（相互性・連携性）。	
3 直し	【具体的効果】 ・環境問題を調べる過程で、社会や自然と自分とのつながりが明確になり、環境を守るための取り組みに主体的に参加しようとする態度が育ってきています。 【改善点】 ・4年生が行った取り組みを学校全体、家庭、地域へと広げていき、少しでも多くの人に環境問題を考えるきっかけを与えられるような活動にしていきたいです。

